



平成22年7月18日、三浦満さん宅前

先人から受け継ぐ(1) おりかべひどろ 折壁・日泥 さきはら 先祓い

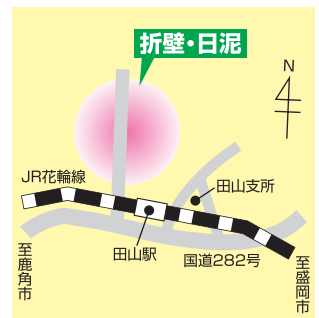
先祓いは、みこしとぎよ神輿渡御などに先立って道を清めて歩く露払い的芸能で、練り踊りの一種です。

折壁・日泥先祓いは、折壁地区の八幡神社の祭礼（もとは6月15日、現在は7月第3週土・日）の前の晩と当日、折壁・

日泥・石名坂地区を神輿が渡御し、その先頭で、地区の園児、小・中・高生らによって踊られています。

○保存会代表 角館利雄さん

○市指定無形民俗文化財 昭和52年4月6日、旧安代町指定



前列左から、三浦侃委員、伊藤一彦委員長、渡邊正副委員長
後列左から、大森力男、高橋悦郎、立花安文の各委員

伊藤一彦
議長 伊藤一彦

議会議長 伊藤一彦

取材へのご協力をお願いするとともに、今後とも議会だよりのご愛読を心からお願ひ申し上げます。

当委員会では、議会で話し合ったことや決定したことを通して、議員の活動内容を市民の皆さまに分かりやすくお伝えできるよう、精いっぱい努めて参ります。

ところで、今号から表紙と裏表紙を新しい企画にしました。表紙は八幡平市の未来を担う小、中学校16校の子どもたちを、裏表紙は先人の努力によって受け継がれてきた伝統芸能を連載していきます。

合併後2回目となる市議会議員選挙が行われ、24人の議員が決まり、それに伴い、広報特別委員会の委員も新しく6人が選出されました。

あ
と
が
き